

兵庫県地域防災計画の推進方針

1 ねらい

東日本大震災をはじめ、続発する多様な災害を踏まえ、これらに相当する災害の発生に備えるため、県地域防災計画の見直しを行い、防災対策の充実を図る。

2 地域防災計画修正の視点

(1) 地震被害想定

平成 21・22 年度に実施した対象地震の見直し、震度分布、市町別の被害数（死者・負傷者数等の人的被害、全半壊棟数等の物的被害）などの新たな被害想定に基づき見直しを行う。

(2) 風水害対策編

台風 9 号災害の検証結果を踏まえ、避難対策、関係機関の連携強化等の見直しを行う。

3 検討課題

(1) 東南海・南海地震による津波被害想定

- ・当面の津波避難対策の充実を図る必要がある。
- ・中央防災会議の検討経過を注視し、その内容を踏まえ、関西広域連合構成府県とも連携しながら本格的な津波被害想定の見直しを進める必要がある。

(2) 原子力災害対策

福島原発事故に基づく今後の国の原子力防災対策の見直しを踏まえ、原子力災害対策を見直す必要がある。

< 検討項目例 >

- ・モニタリング体制
- ・避難者の受入
- ・風評被害対策 等